

山の畑のいま 第38号

事業所お知らせ機関紙（月1～2回発行）

発行日：令和6年2月10日 発行責任者：櫻井健太郎

令和6年もはやひと月がたってしまいました。先日は久しぶりの大雪が降り、皆さんもご自宅のまわりなど積雪で不便な思いをされたことと思います。暦は立春をすぎ、春に向けて少しずつ気温が上がってきているようです。

今月から「山の畑のいま」を月に2回発行することにいたします。タイトルどおり、山の畑にかかわってくださる皆さまに「今」の姿をタイムリーにお伝えできたらと考えております。（なんか文字ばかりになっちゃうかも。）

みんなの会で話したこと

昨年の夏ごろから1か月に1回、皆で顔を合わせての全体ミーティング「みんなの会」を行っています。30分の限られた時間ですが、お知らせやおねがい、翌月の予定や作業の内容、工賃の状況など皆さんにとって大切な情報をお伝えするようにしています。また、利用者さまとの連絡会として、日ごろの活動についてのご意見やご要望、感じていることなどを率直にお話しただけのようにしています。1月の会では利用者さま同士のマナー、エチケットを考える機会となりました。「自分のことを避けるような態度をとる人がいるのでそういう態度はやめてほしい」「仕事をするときはしっかり仕事をするべきだと思うので、机に突っ伏して寝ているような人はリビングとかで休んでほしい」とか、「あいさつしても返してくれない人がいる」というご意見や、それに対するスタッフの対応についても厳しいご意見を頂戴いたしました。

これをさっそくスタッフ間で共有し、おたがいが尊重しあいながら気持ちよく働いていただけるよう、①あいさつはきちんしていただくこと、②人を避けるような態度はとらないようにしていただくこと③眠かったり休憩したいときは休んでいただくこと、の3点をそれぞれお願いしていくことで確認しました。

みんなの会は貴重なお知らせと意見交換の場として続けていきますのでぜひご参加ください。また、できるだけ皆さまにご参加いただけるよう、開催日時等はつど見直していきたいと考えています。（櫻井健太郎）

新規利用・見学の受入について

2月に入り、新規にご利用を始めた方、これから見学をご希望されている方がおられます。大切なご縁ですので山の畑では積極的なお受入れをしています。新しい風が吹いてくるということはワクワクもありますが、その反面初めてのドキドキがあるものです。少し落ちつかないお気持ちにさせてしまうかもしれませんが、お越しになる方も不安な気持ちでおられます。どうかあたたかいお受入れにつきまして皆さまのご協力をお願いします。

就職説明会に参加しました！

2月1日に佐久市創錬（そうれん）センターにて、ハローワーク佐久様主催の就職相談会が行われました。山の畑から3名の利用者さまと就職支援担当スタッフの本島が参加しました。コロナ禍により規模を縮小して開催されていたようですが、今回は多くの企業様が参加されていました。企業担当者の方と直接お会いできる機会ということで、参加者の方々は熱心にお話を聞いておられたとのことでした。その後のよいご縁につながるとよいですね。

『カイゼン』の窓

最近取り組んだカイゼン（改善）を紹介します。

- ①作業用の手袋に名前を記入し、自分で管理してもらえるようにしました。
- ②山の畑のいまの発行回数を増やすことでリアルタイムな情報をお届けできるようにします。
- ③作業室のホワイトボードに貼るお名前をマグネットシートタイプにしました。また、文字を大きくフルネーム表示にしてわかりやすくしました。
- ④工賃支払明細をみやすいものに変更しました。
- ⑤週末に下駄箱のそうじを行いますので、皆さまには上履きを持ちかえていただくことにしました。

今後もカイゼンをおこない、さらに必要があれば見直しをはかっていきたいと思っています。

皆さまからも提案ありましたらご意見いただけますと幸いです。「意見箱」もご活用ください。

こまめに掲示板をチェック！

大事なことが書いてあることがあります。行き帰りの際は必ずチェックするようにしてくださいませようお願いします。



☞次回は2月25日発行です。